

# ファジィシステムシンポジウム講演論文集原稿作成要領①

## Instruction for Preparing Fuzzy System Symposium Manuscript②

○ <sup>1</sup>名古屋 太郎,      <sup>2</sup>名工 花子③

○ <sup>1</sup>Taro Nagoya,      <sup>2</sup>Hanako Meiko④

<sup>1</sup> ファジィ大学 ⑤

<sup>1</sup>Fuzzy University⑥

<sup>2</sup>SOFT 株式会社⑤

<sup>2</sup>SOFT Corporation⑥

**Abstract:**⑦ This article presents the guidelines for preparing camera-ready papers for FSS2012.

### 1 はじめに⑧

以下の要領を参考に、原稿を執筆してください [1].

### 2 用紙

A4 用紙サイズ（縦置き）、上下左右のマージン（余白）をそれぞれ 20mm 以上に設定してください。レターサイズの原稿は受け付けません。

### 3 ページ数

2 ページ、4 ページ、または 6 ページで作成してください。図表の書き方は、本執筆要領を参考にしてください。本文の文字の大きさは 10 ポイント程度とします。

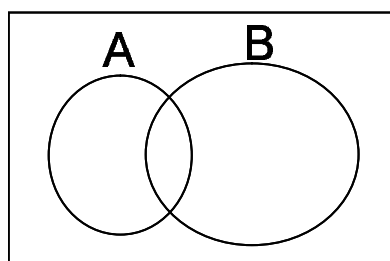


図 1: サンプル図

表 1: サンプル表

$u_k$		$y_k$		
		N	Z	P
$r_k$	N	N	N	Z
	Z	P	Z	N
	P	P	P	P

### 4 注意事項

原稿執筆に当たっては特に以下の点に留意してください。

- (i) 用紙サイズ (A4)、マージンサイズ (20mm 以上) を必ず確認してください。
- (ii) ヘッダやフッタには 何も書かない てください (ページ番号は書かない)。
- (iii) 著者欄では、和文著者名、英文著者名、著者の所属名 (和文名と英文名を並べて書く) の順に記載してください。
- (iv) 当日発表を行う著者名に丸印 (○) をつけてください。
- (v) 図表などがマージン部分に はみ出さない よう注意してください。
- (vi) CD-ROM には著者が PDF 化した原稿を掲載します。PDF ファイルは 書き込み可 の設定にしてください (ページ番号等を付加するため)。
- (vii) PDF 化の際には、必ず フォントを埋め込んで ください。
- (viii) 原稿は、発表 1 件につき 1 つの PDF ファイル にしてください。

### 5 構成

原稿の構成は以下の順序にしてください。

- ① 和文表題
- ② 英文表題
- ③ 和文著者名
- ④ 英文著者名
- ⑤ 和文所属名
- ⑥ 英文所属名
- ⑦ 英文要旨
- ⑧ 本文 (図表を含む)
- ⑨ 参考文献

㊦ 連絡先（最後のページの末尾に記入する）

英語論文の場合、①, ③, ⑤は省略し、㊦は⑥の後ろに付けてください。（本文中で対応する箇所には、番号を付してあります。）

## 6 提出

以下の点に留意して原稿を提出してください。

- (i) 原稿はPDF による電子投稿といたします。ウェブサイト <http://fss2012.j-soft.org/>より原稿をご投稿ください。
- (ii) 提出期限までに原稿の提出がない場合は発表取り消しとなる場合がありますので注意してください。
- (iii) 文献データベースへの登録は、講演申込情報をもとに FSS2012 実行委員会で行います。

## 7 提出期限

2012 年 6 月 29 日 (金) までに電子投稿を行ってください。

## 8 謝辞

本データは、FSS2011 実行委員会が作成したデータを基にさせていただきました。

## 参考文献

- [1] 著者: タイトル, 書名, Vol. xx, No. yy, pp. aaa-zzz, 2011

## 連絡先 ㊦

FSS2012 実行委員

下記 URL をご参照していただき、ご連絡ください。

<http://fss2012.j-soft.org/contact/>